

新春対談

ガラス絵作家 児玉房子さん

児玉 農山村の環境破壊も心配です。今の政治は農山村を過疎地にして

紙 青森県六ヶ所村の核燃料再処理施設から放射能を含んだ処理水を海に流している問題で、三

紙 遠野市に高レベルの放射性廃棄物を地下埋設しようという計画が明らかになりましたね。

核の廃棄物が

児玉 早池峰山のふもとに地層処分しようという計画です。日本原子力開発機構が地層のボーリング調査をしようという

も来ています。市民集会を開いて市と住民が一致して反対していき

人を生かす福祉に予算を 児玉

を与える原発中心のエネルギー政策は改めなければなりません。

児玉 後始末ができない放射性廃棄物を出す原発でなく、クリーンエネルギーの開発をすすめるべきです。私の家は風がよく通るので、将来は風力発電をしたい。

紙 秋田県では農民生産、運送会社、県立大学、自治体が連携して農業活性化と循環型の地域づくりの取り組みの中で休耕地にナタネを栽培してBDF（バイオディーゼル燃料）を製造する運動が

児玉 風力や太陽光、小型水力、潮力、バイオマスなど地域の条件に合

人間と自然

④



児玉房子さん

「あなたの家はどんなの？」と聞いたり、「二階に知らない女の子がいた」といったりします。そんな母とお手玉やおはじき、百人一首で遊んだり、やわらかくて小さな母の手を握り散歩したりしています。

役立つ介護に

紙 いいですね。それで介護リンクはどのくらいですか。

児玉 認知症なのに一番下の「要介護1」よ。父は脳こうそくをしたんですが、リハビリをして、かなりよくなりました。介護では、介護する人の心に余裕があることが



紙智子さん

紙 「要支援」にされちゃった。父は「おれ、リハビリやりすぎたかな」といっています。(笑い)

循環型地域づくり運動が 紙

紙 今の介護制度は、保険料をアップしながら必要なサービスを提供しない。日本共産党は、人間の尊厳を守るため介護保険料の減免と軽減、だれもが安心してサービスを受けられるよう要求して運動しています。

児玉 両親の介護では、遠野で夫の母を介護したことが役立っています。義母は、施設から引き取ったとき「余命は三カ月」といわれていました。認知症で寝たきり、手足も動かなかった。それが四年間、私たちが生きました。歌を歌ったり、はしを持って食事したりできるようになりました。

介護では、介護する人の心に余裕があることが患者の残りの人生を決めます。人を殺す軍費にではなく、人を生かす福祉にお金を使ってほしいですね。